

①補強板に垂直のφ9、深さ10mm程度の皿ザグりをあけ、その後に本柱に向かって補強板にφ5の皿錐ドリルで皿ザグりを斜めにあける。

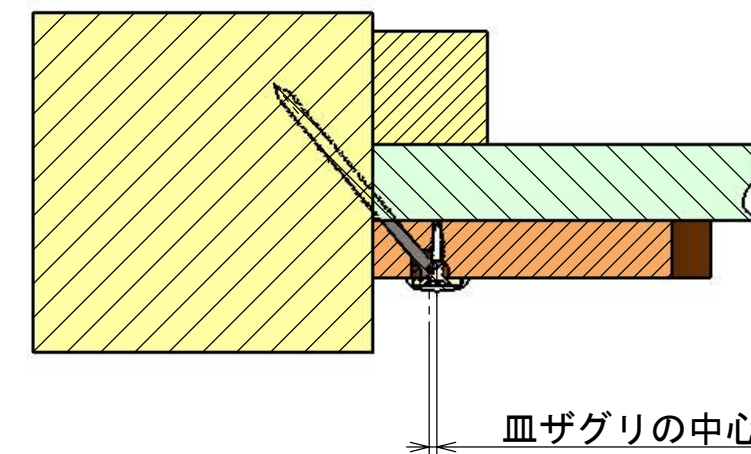


②補強板に付属している皿タッピンねじ（φ4×65）で本柱に斜めに固定する。

③キャップ（EWT26CP）のリングに皿タッピンねじφ3.5×16（現場手配）で補強板に固定する。この時、皿ザグリの芯とリングの芯が3mm以上ずれないようにすること。

④キャップをリングに取付ける。

※③でリングがねじで固定できない場合は、接着剤やコーキング剤などでリングとねじを固定し、キャップを嵌めて硬化するまで養生してください。



皿ザグリの中心から3mm以内